

移住者向けアンケート 結果概要

対象 市内在住の「おおのぐらしにゆーす」登録者を対象に、市民アンケートと同じ内容のアンケートを実施。

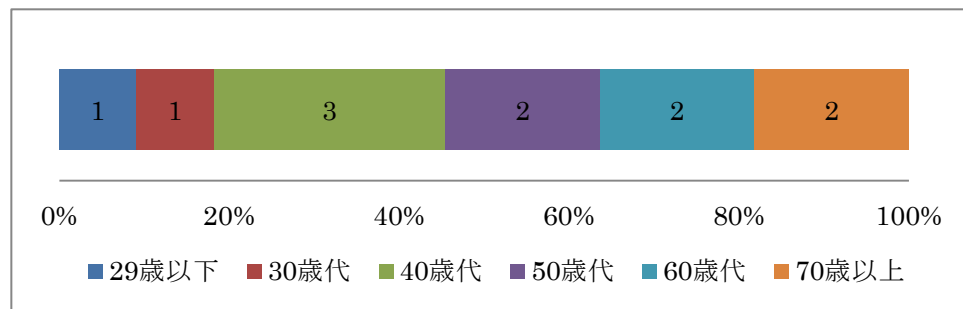
回収率

配布数	回収数	回収率
55	11	20%

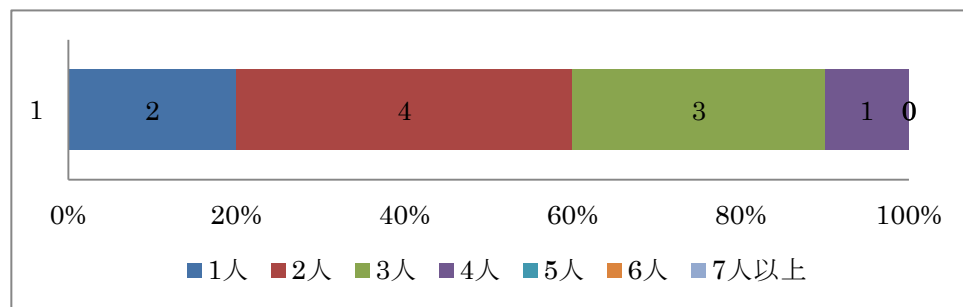
性別

男性：5 女性：4

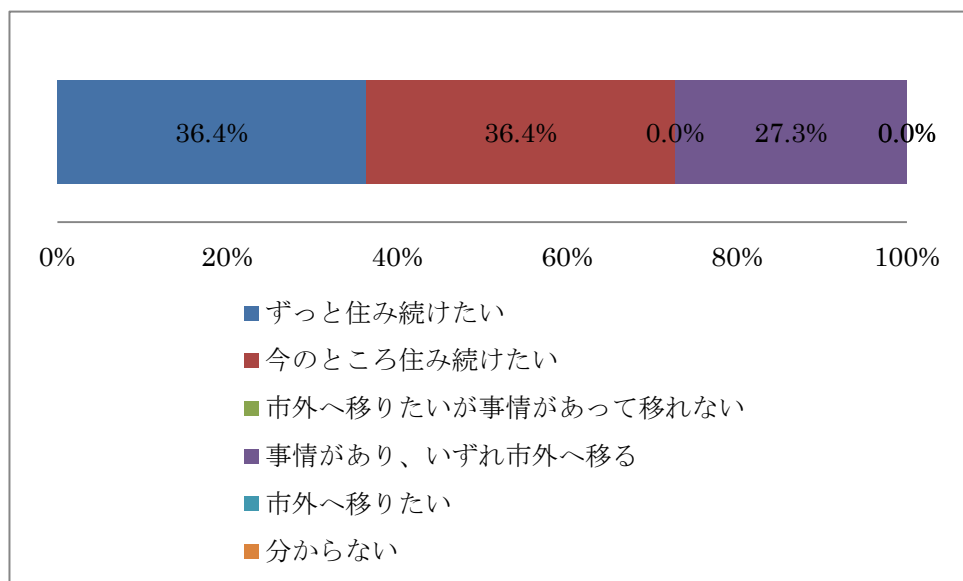
年齢



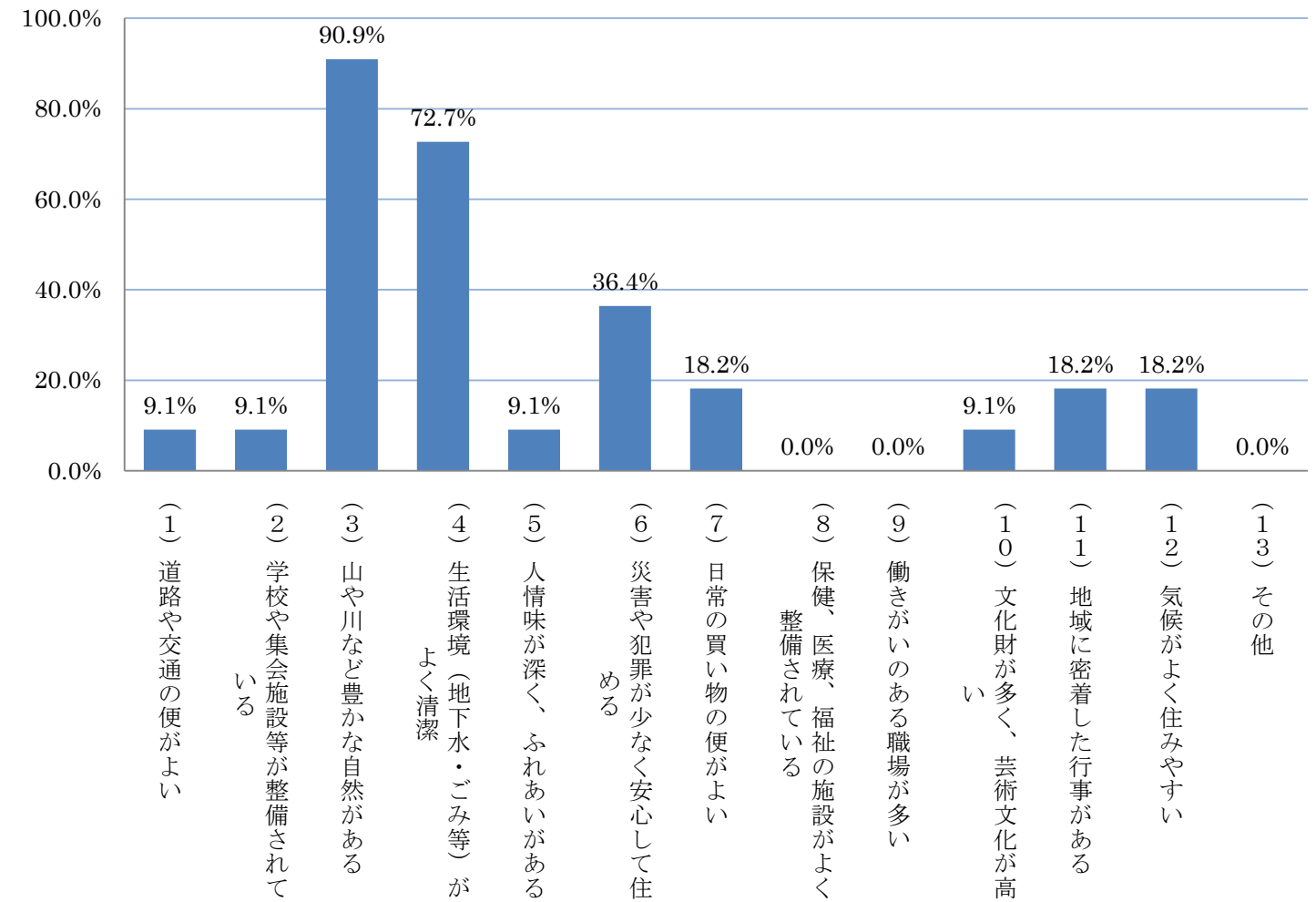
家族構成



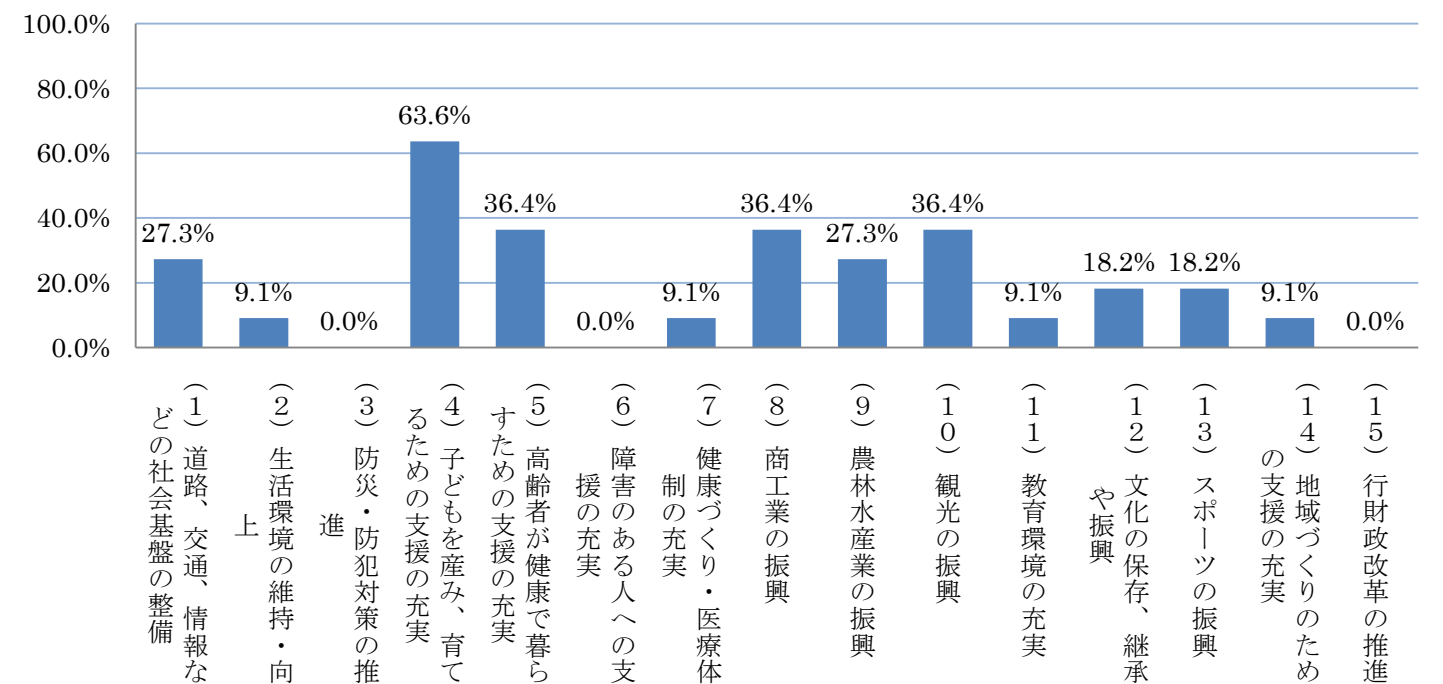
今後の居留意向



大野市のイメージ

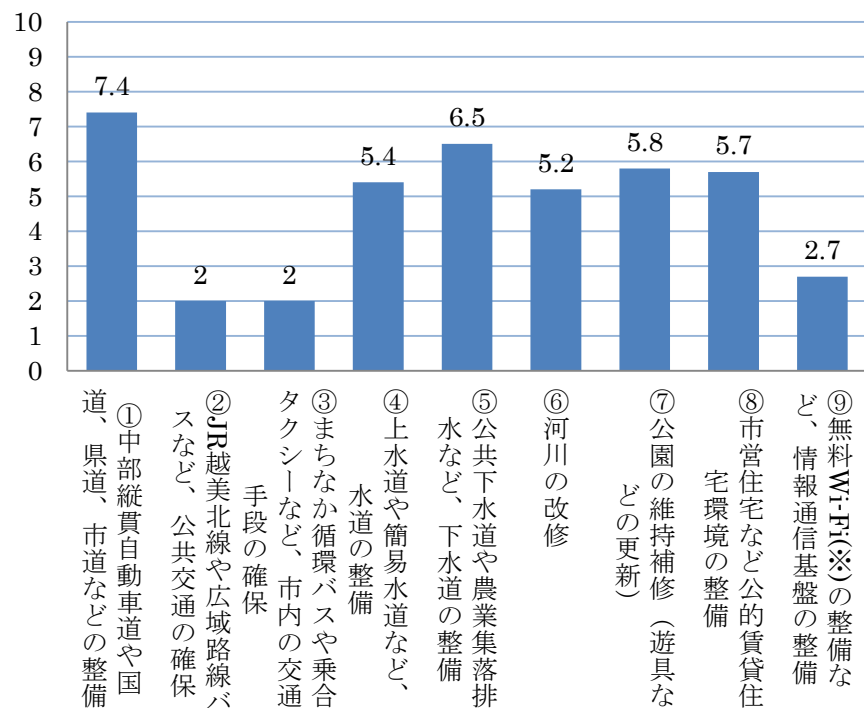


必要な取り組み

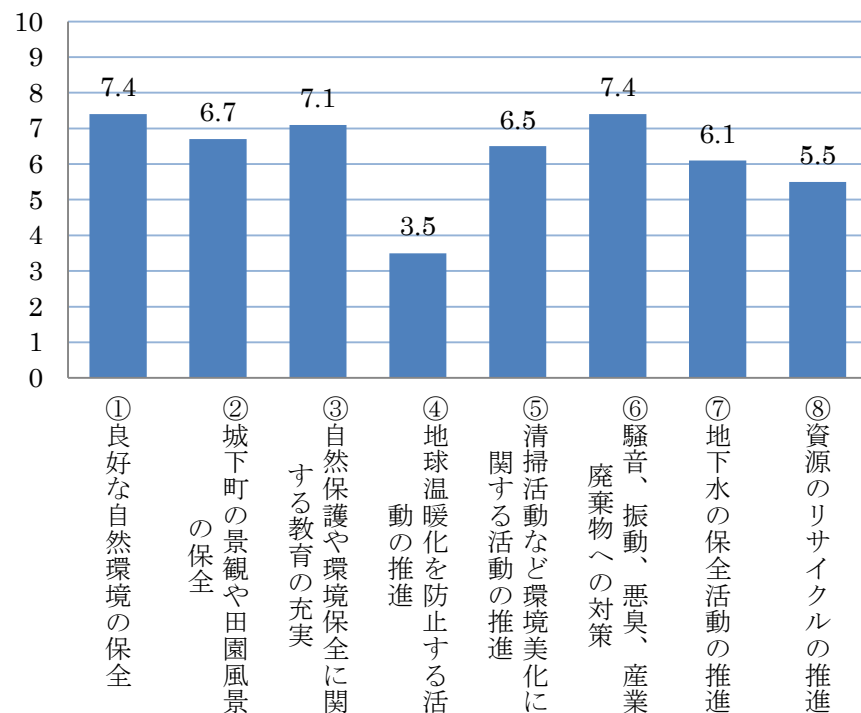


満足度は「満足（10点）」、「やや満足（7点）」、「やや不満（3点）」、「不満（0点）」として集計したものの平均値を得点として集計しています。
重要度は、項目の中で、重要だと思われる取り組みを2つ又は3つ選択して頂き、項目ごとに回答数を母数で割り集計しています。

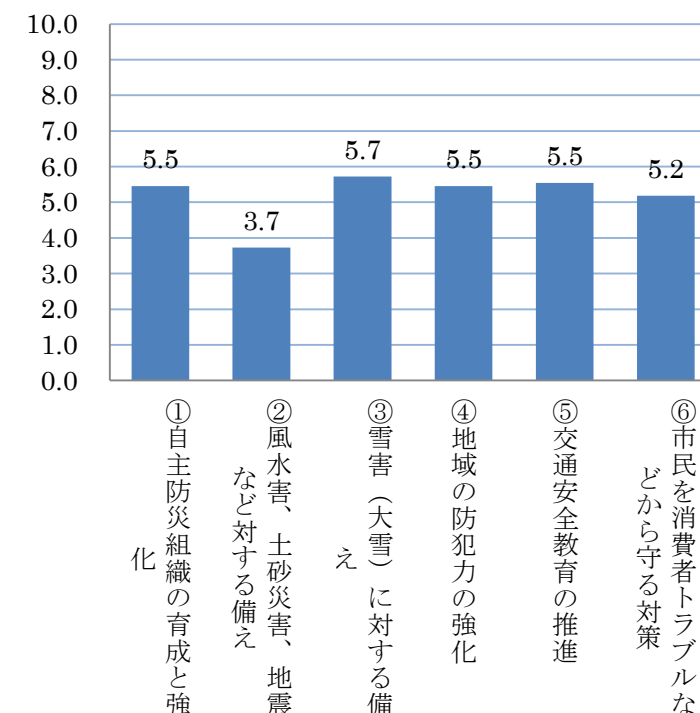
(1) 道路、交通、情報などの社会基盤について



(2) 生活環境について

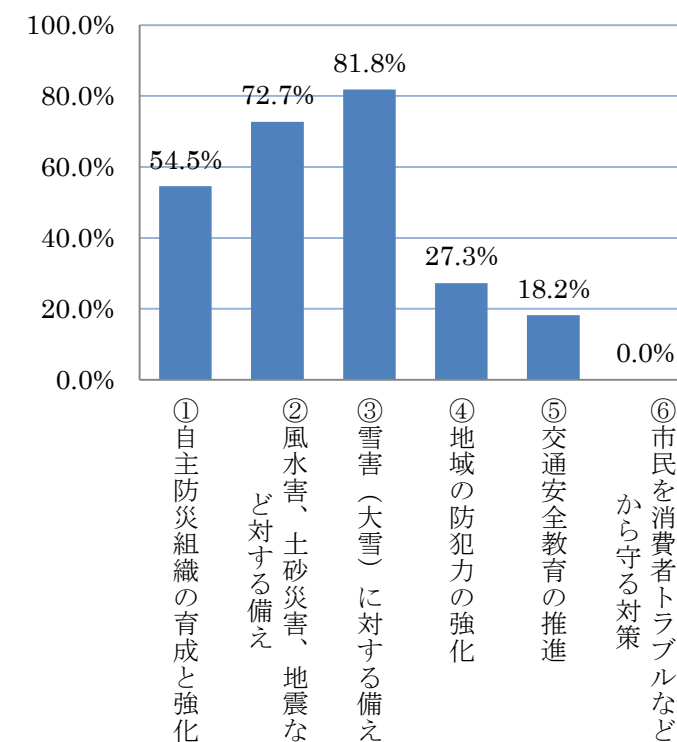
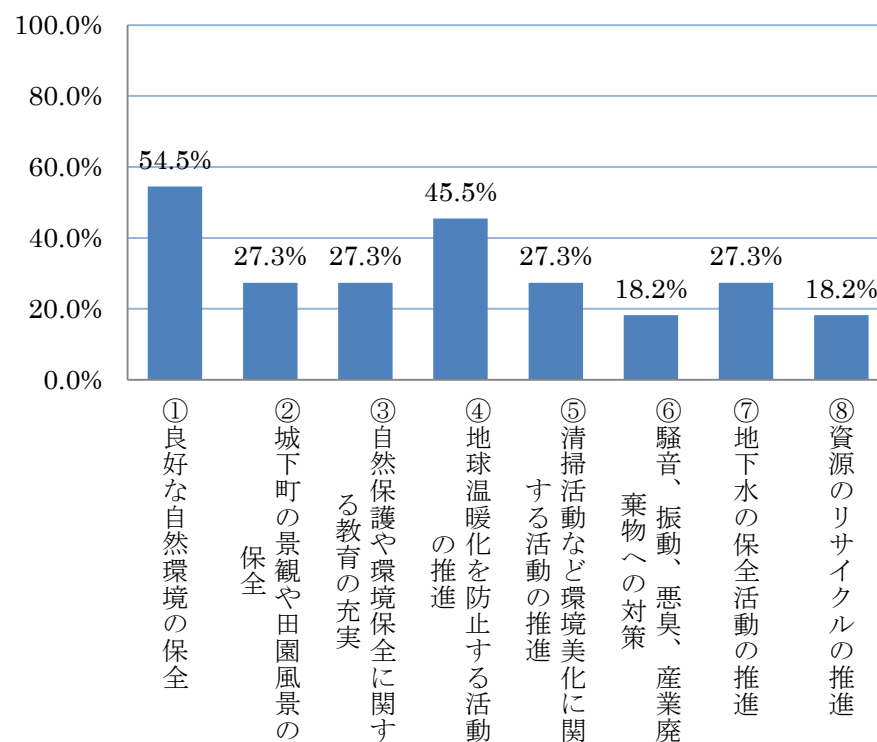
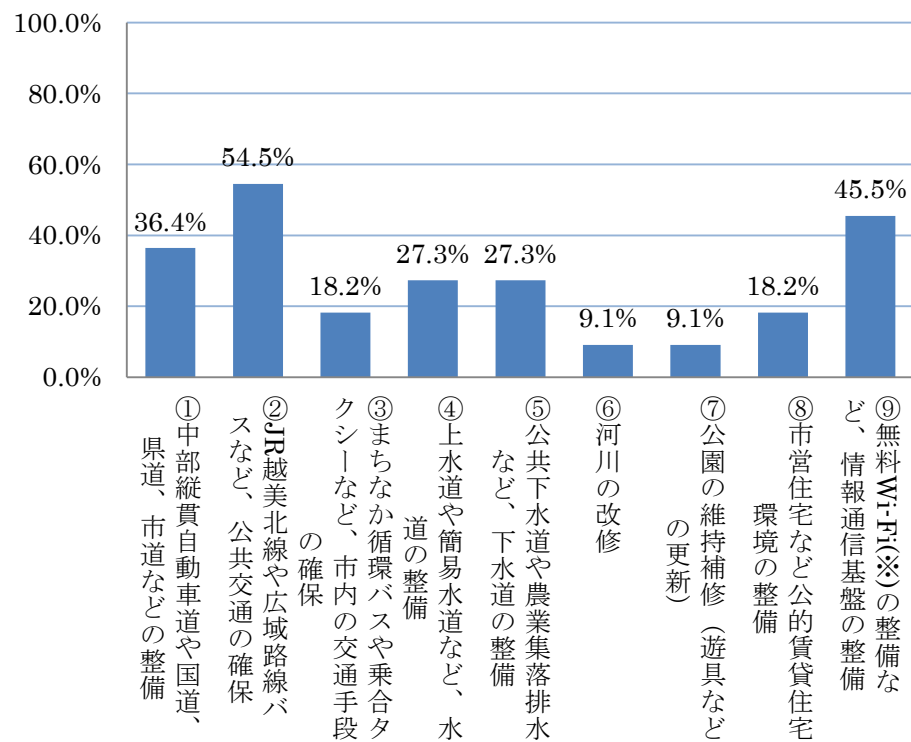


(3) 防災・防犯について

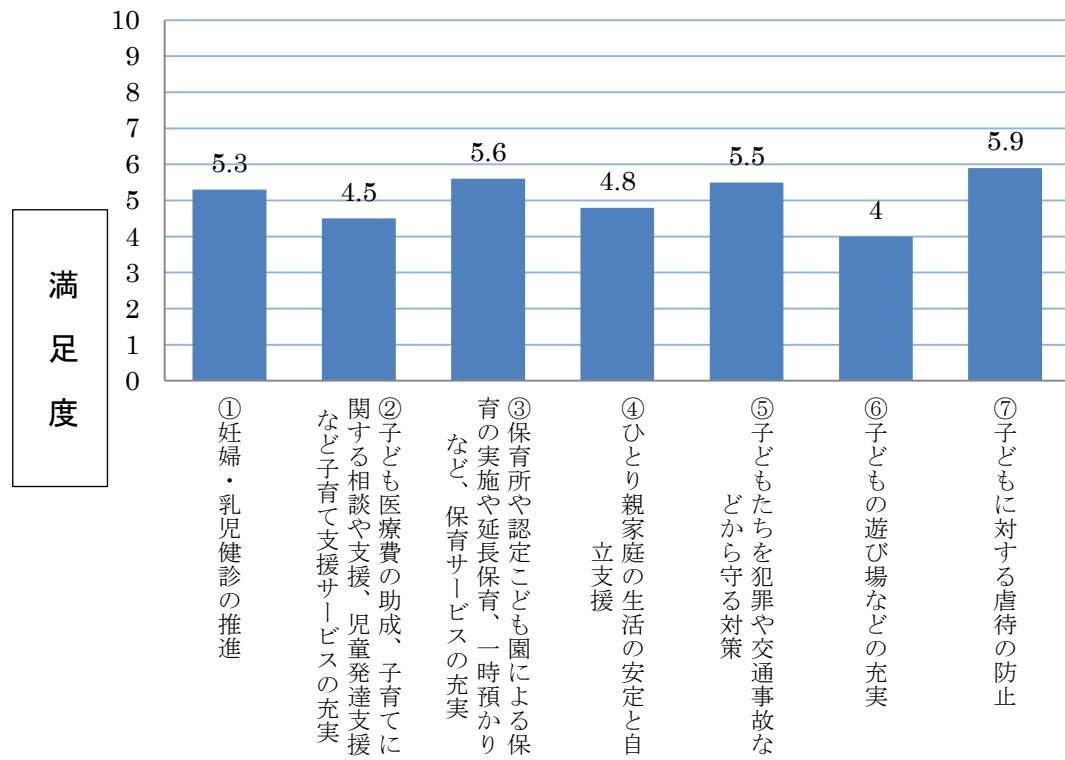


満足度

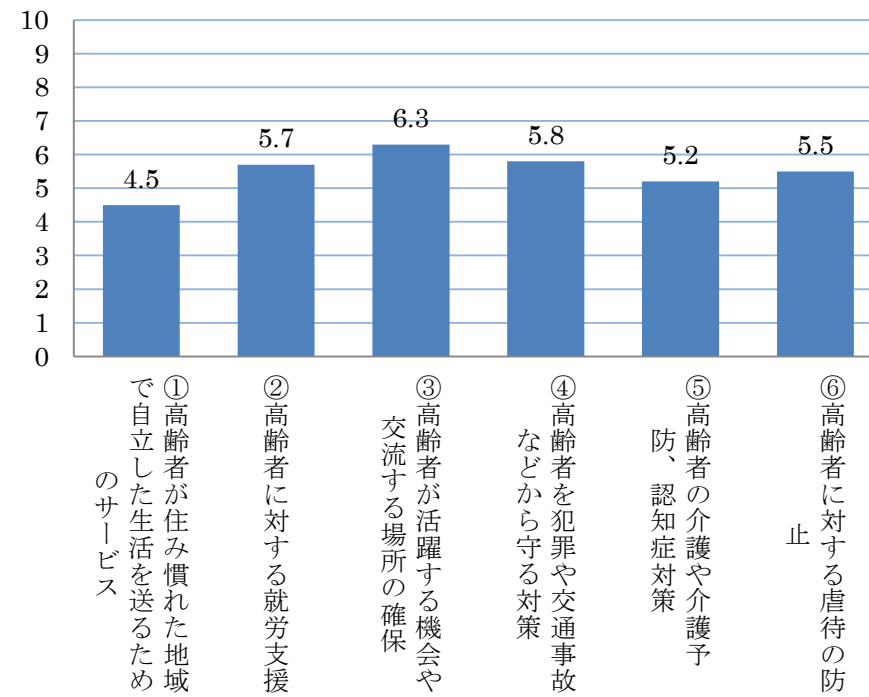
重要度



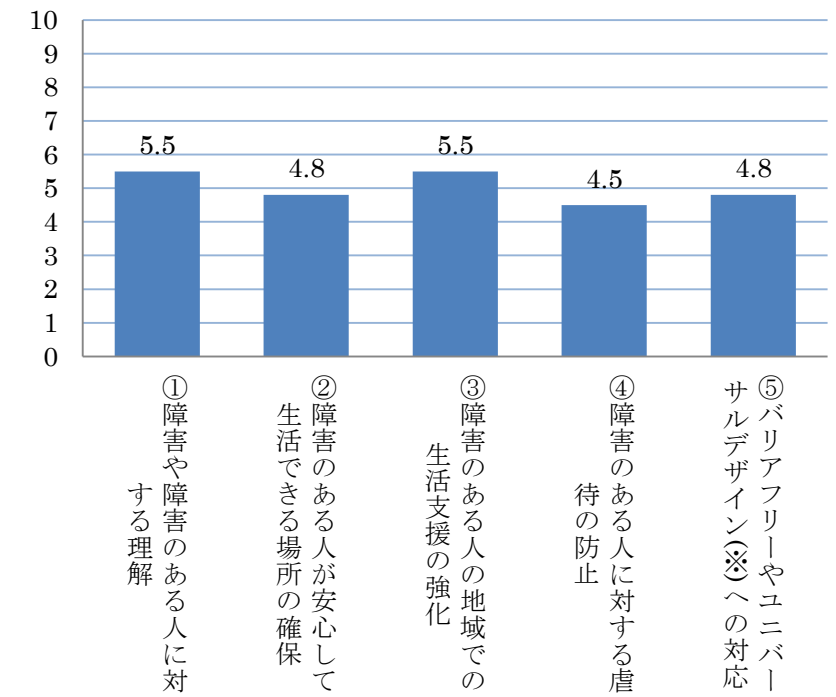
(4) 子どもを産み、育てるための支援について



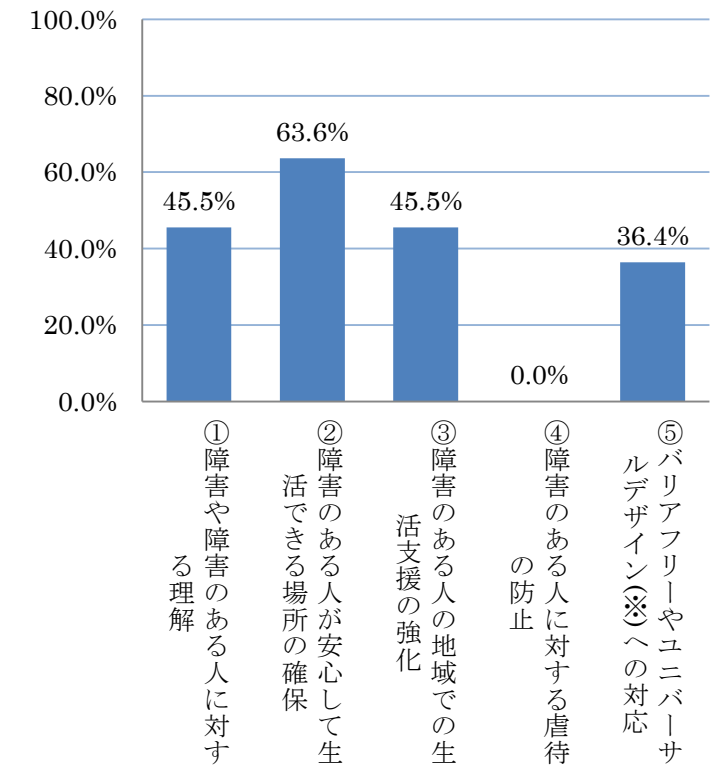
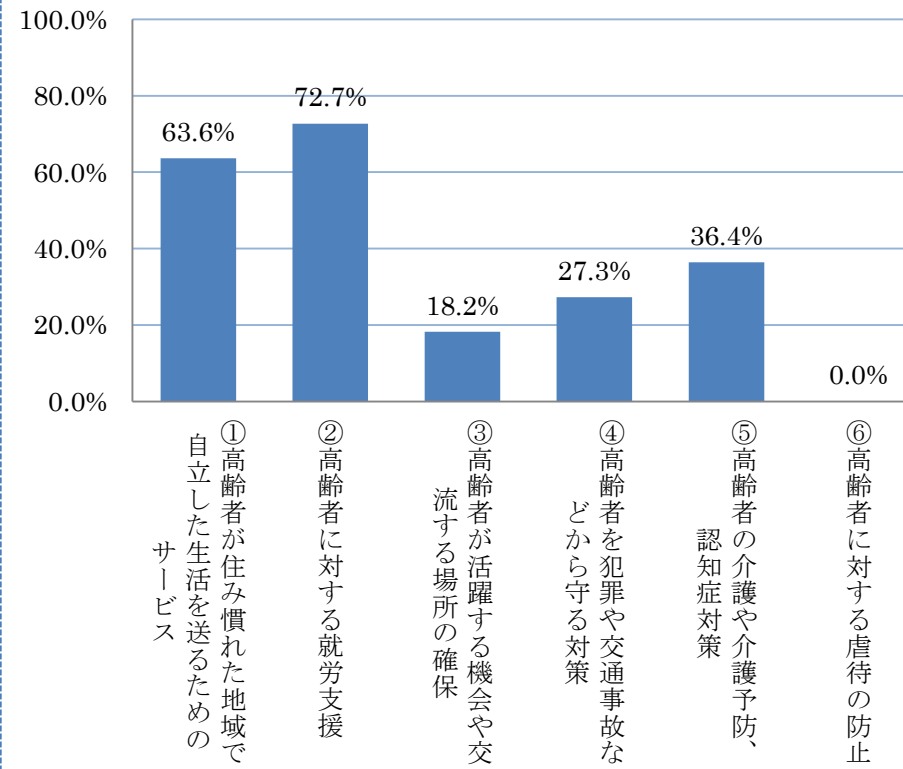
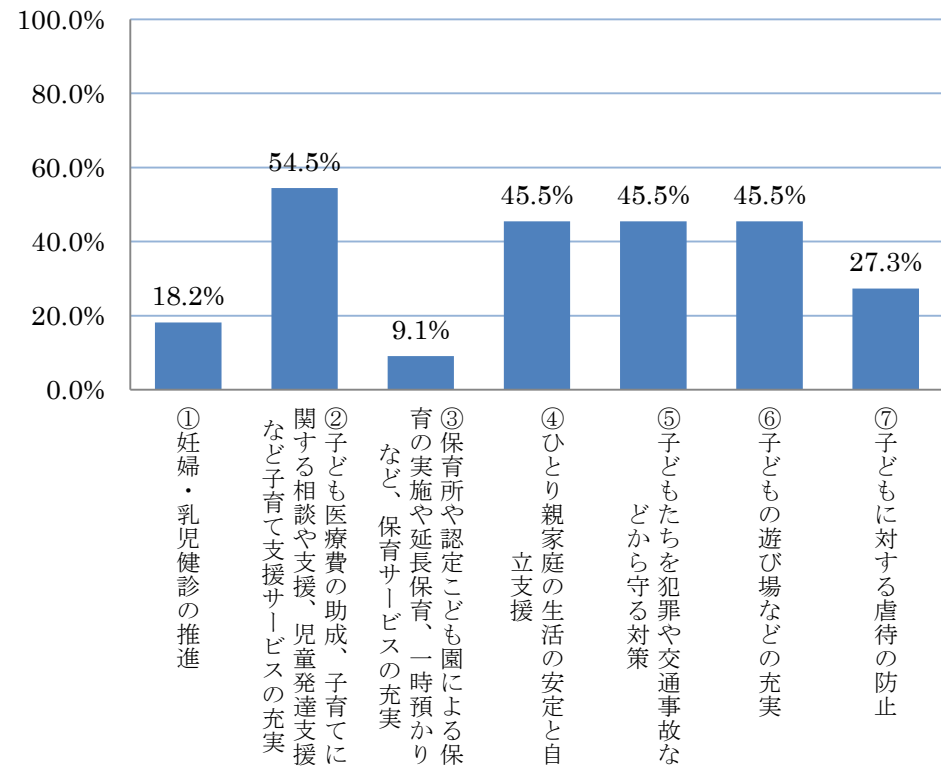
(5) 高齢者が健康で暮らすための支援について



(6) 障害のある人への支援について



重要度

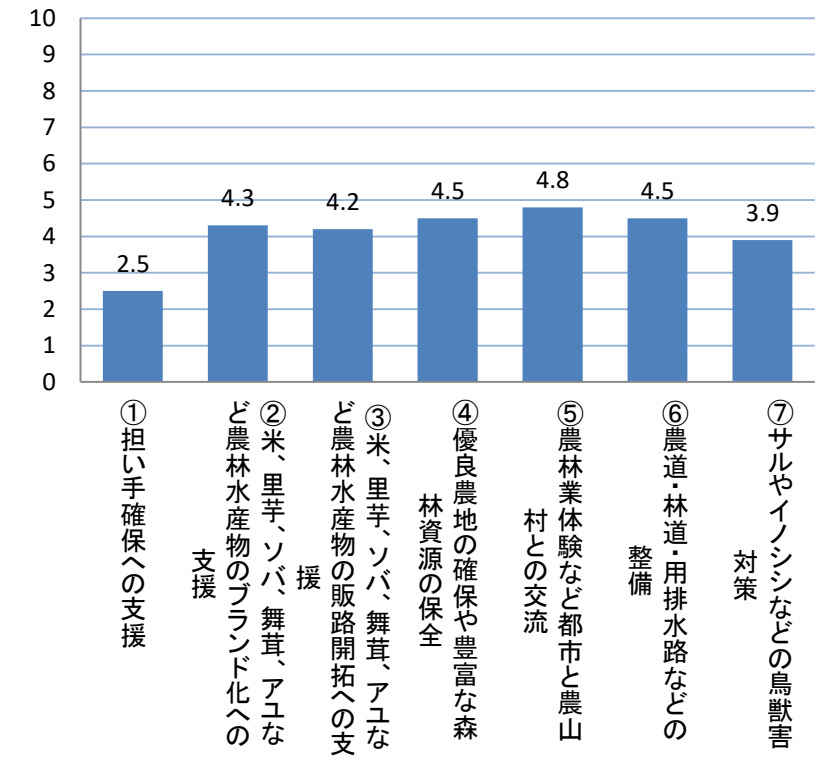
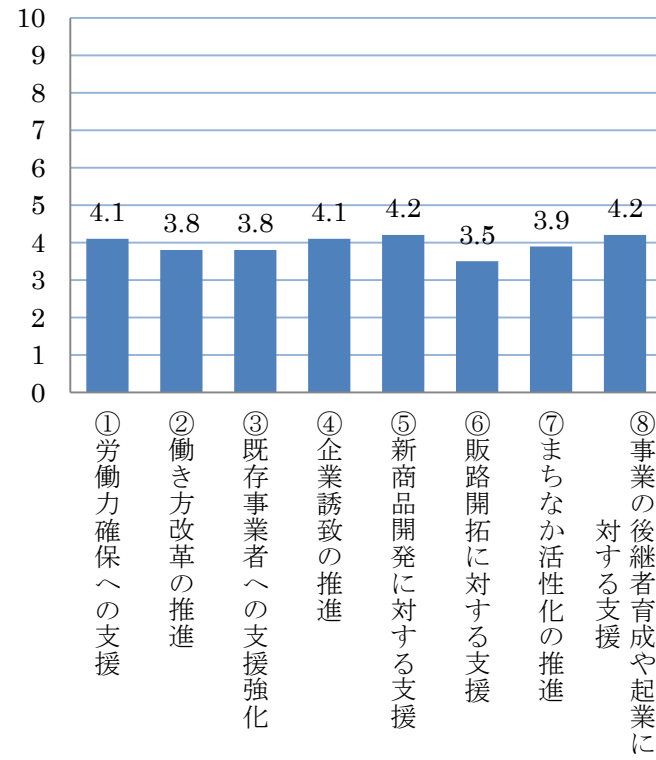
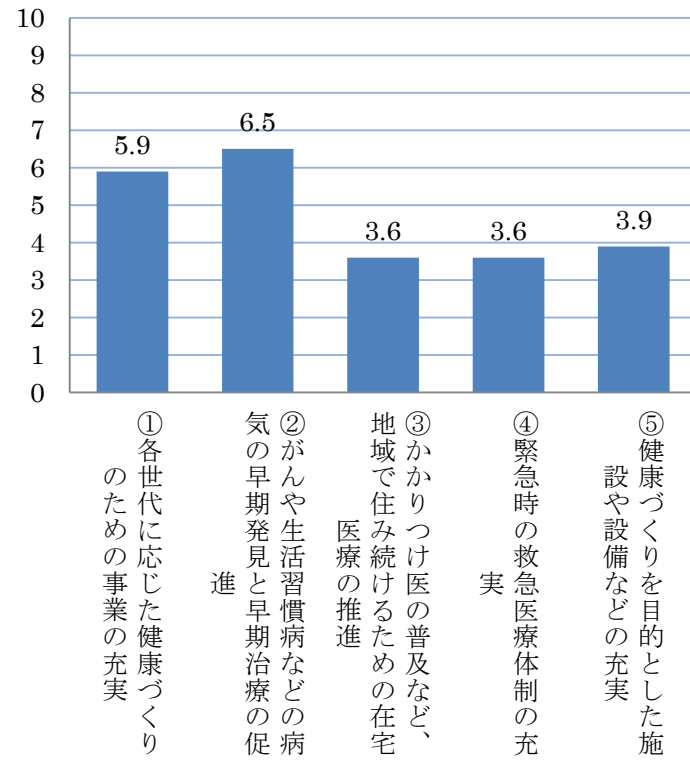


(7) 健康づくり・医療体制について

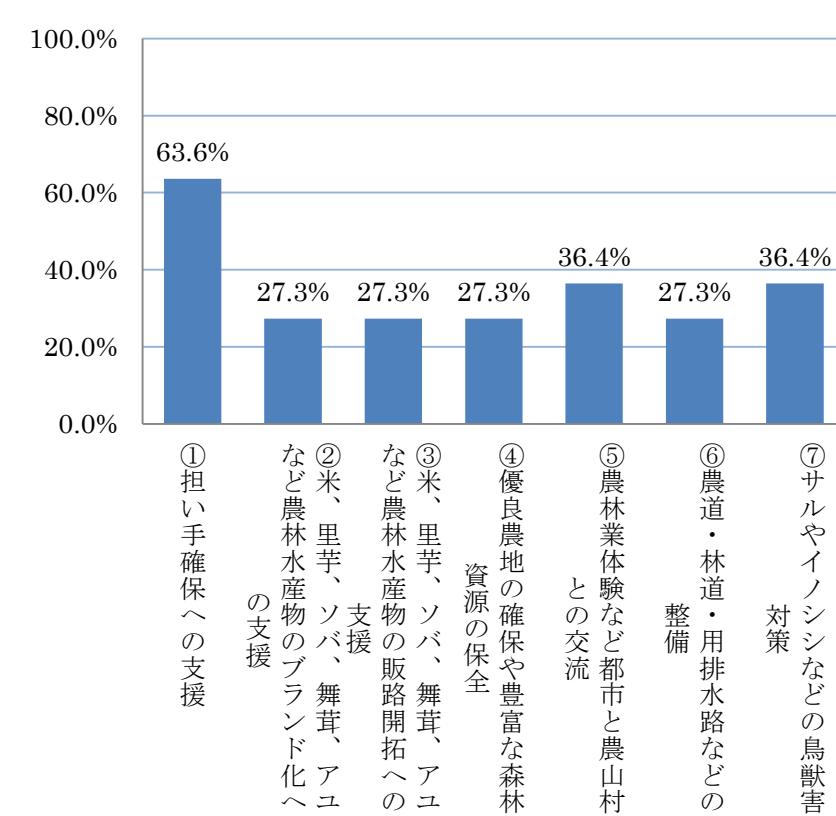
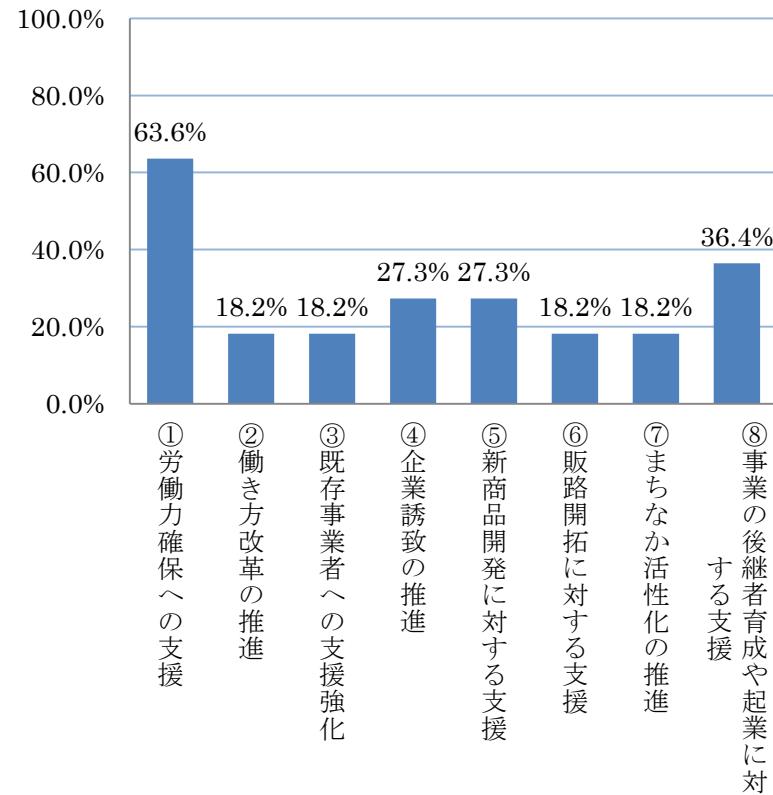
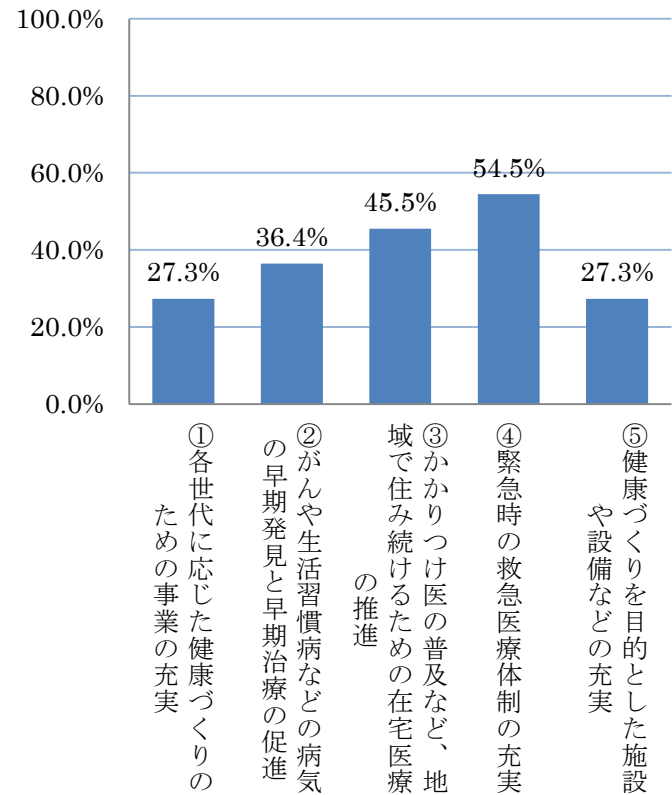
(8) 商工業の振興について

(9) 農林水産業の振興について

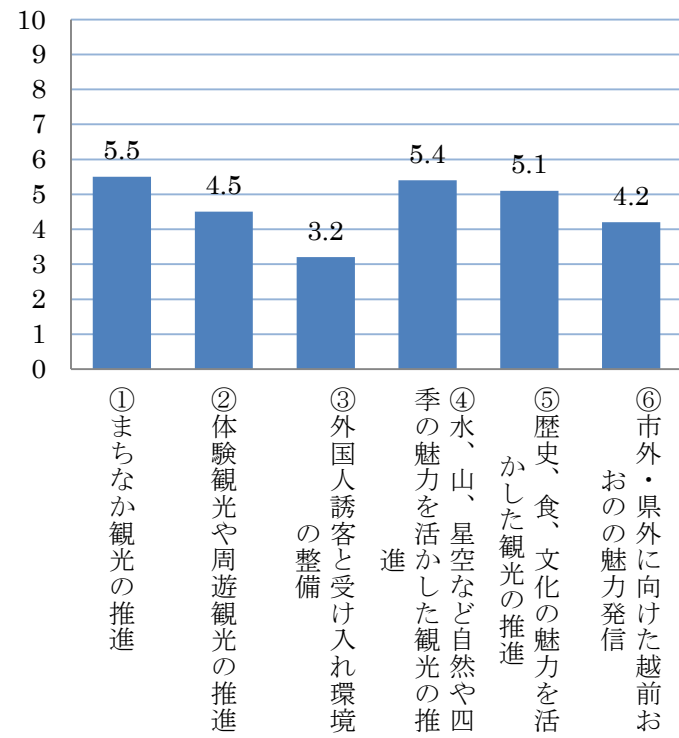
満足度



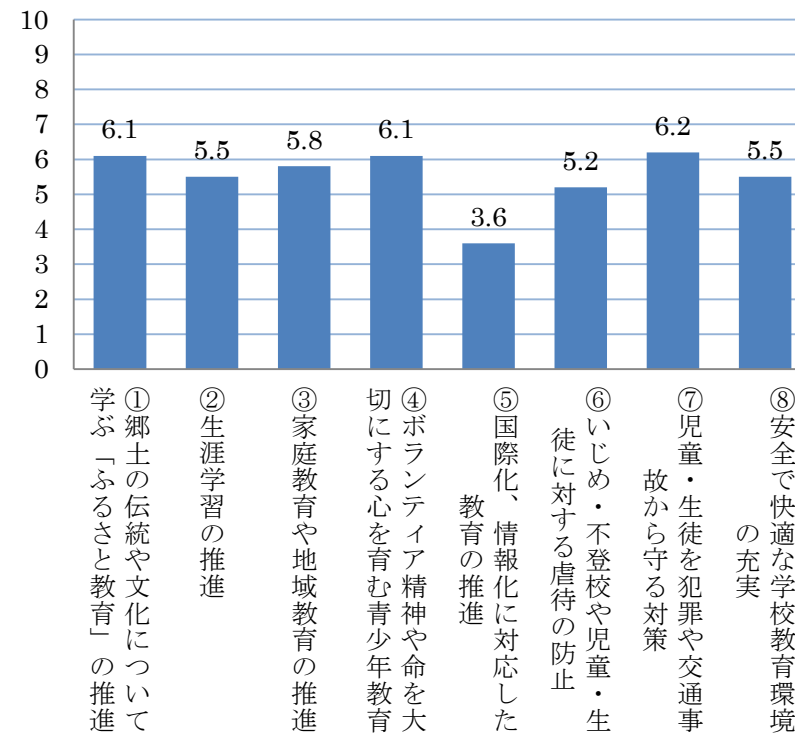
重要度



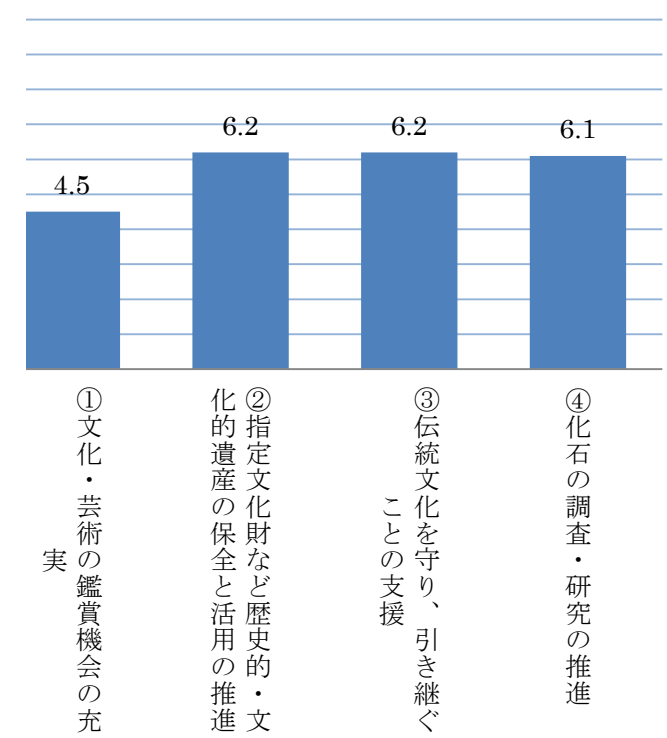
(10) 観光の振興について



(11) 教育について

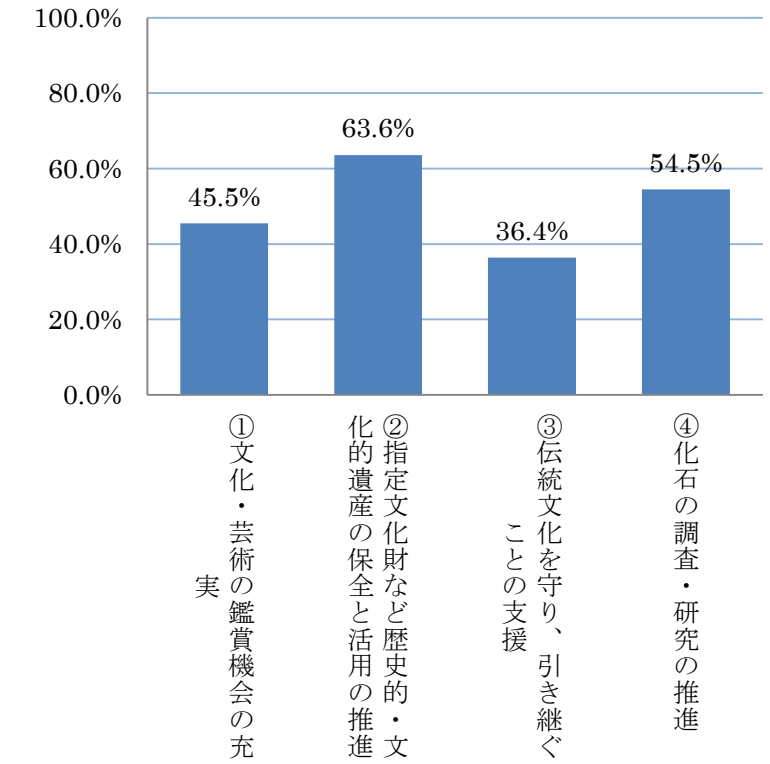
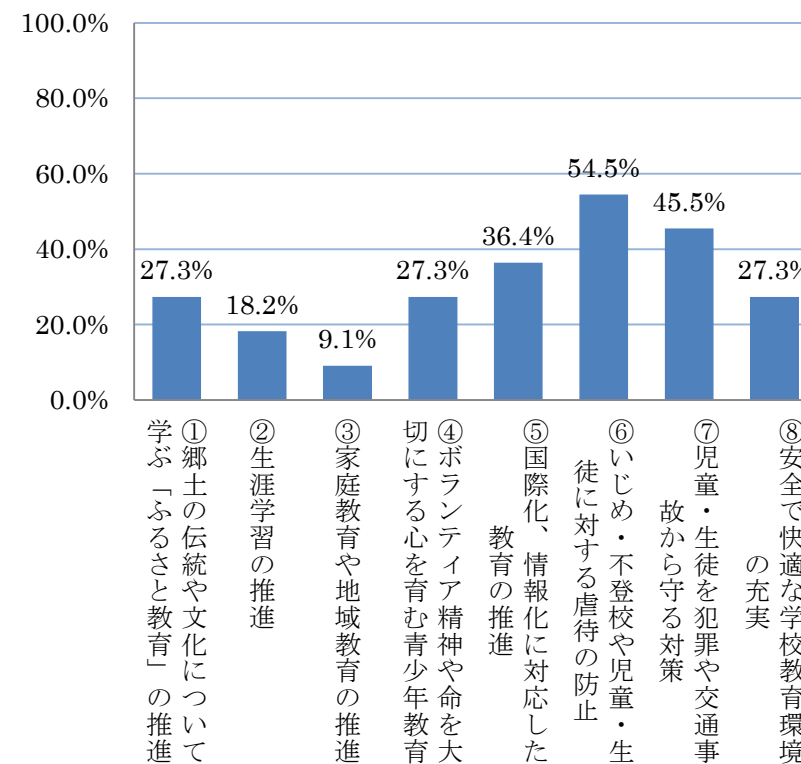
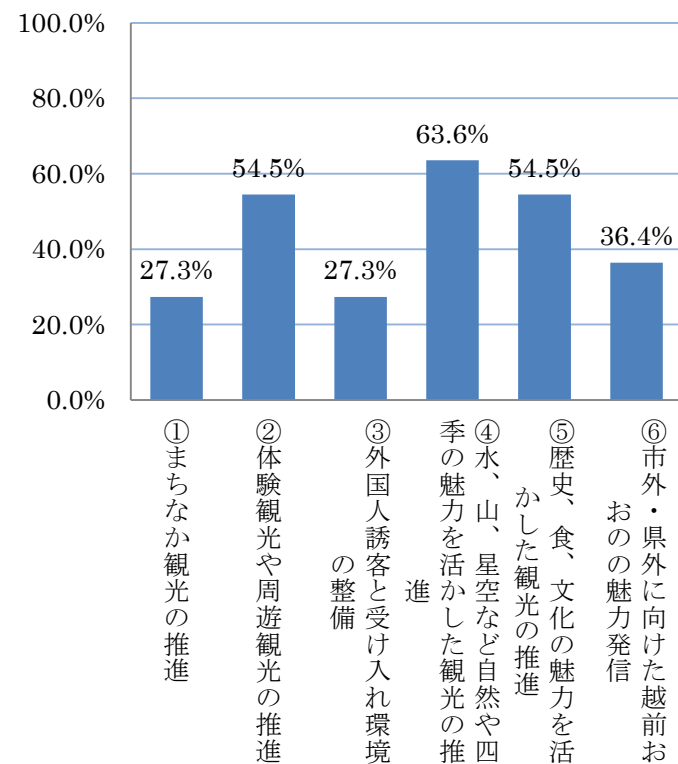


(12) 文化の保存や継承、振興について

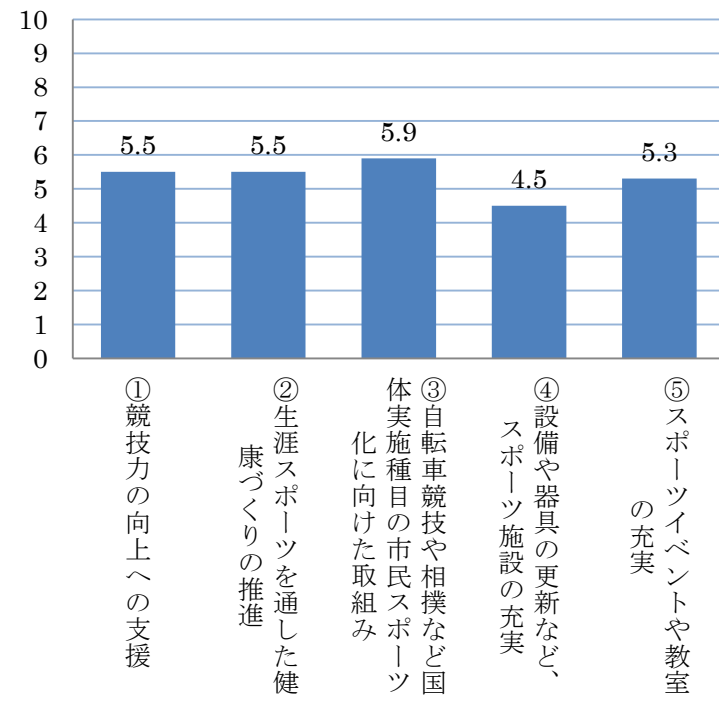


満足度

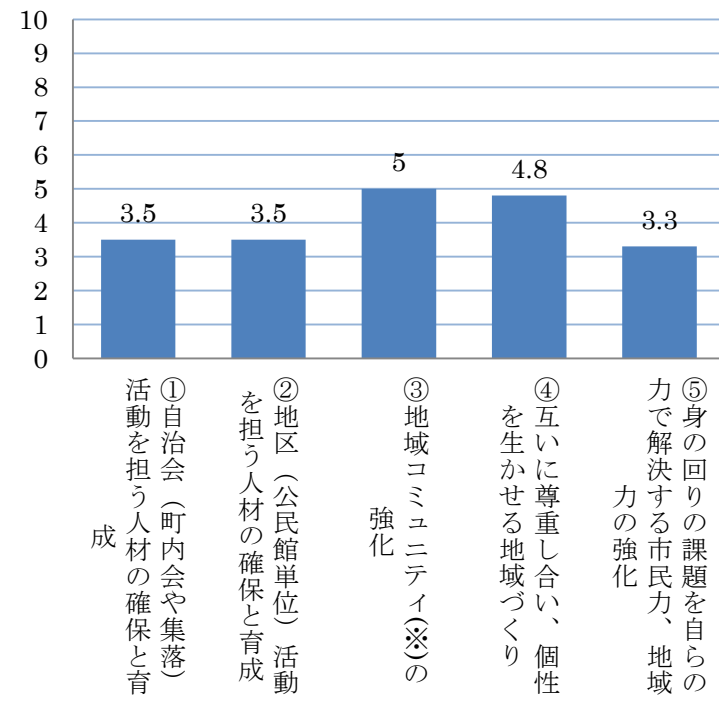
重要度



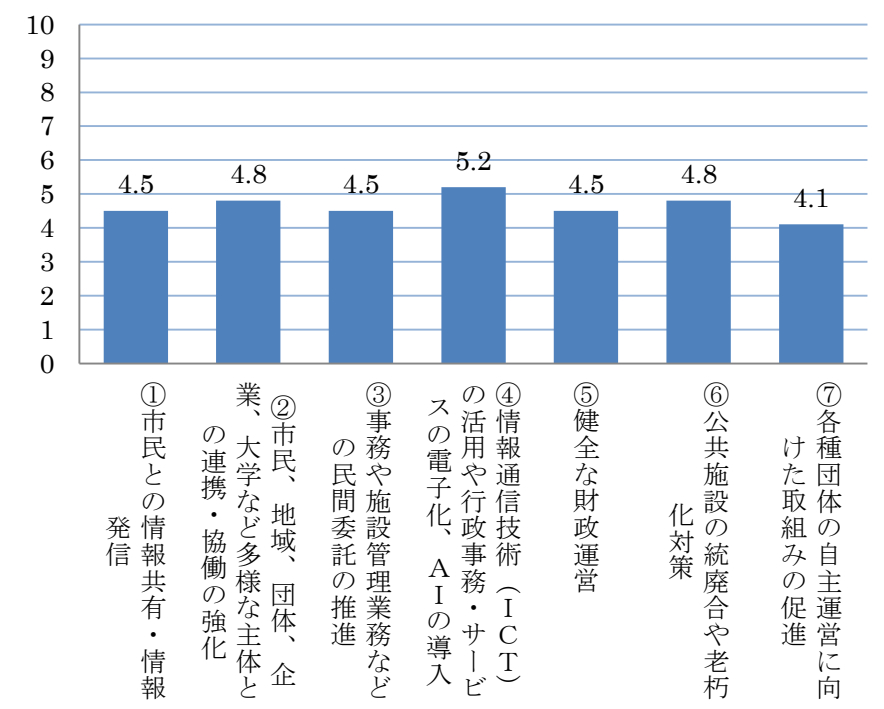
(13) スポーツの振興について



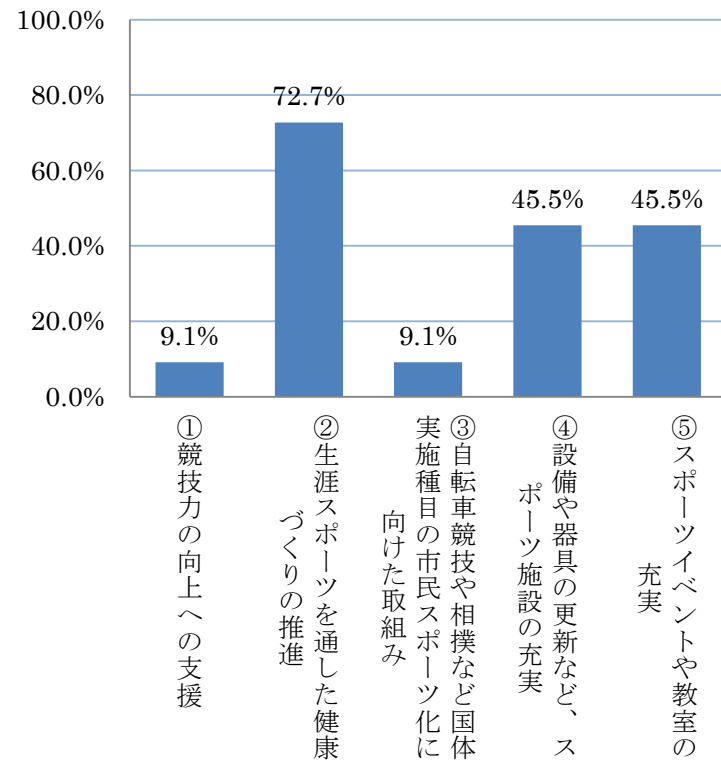
(14) 地域づくりについて



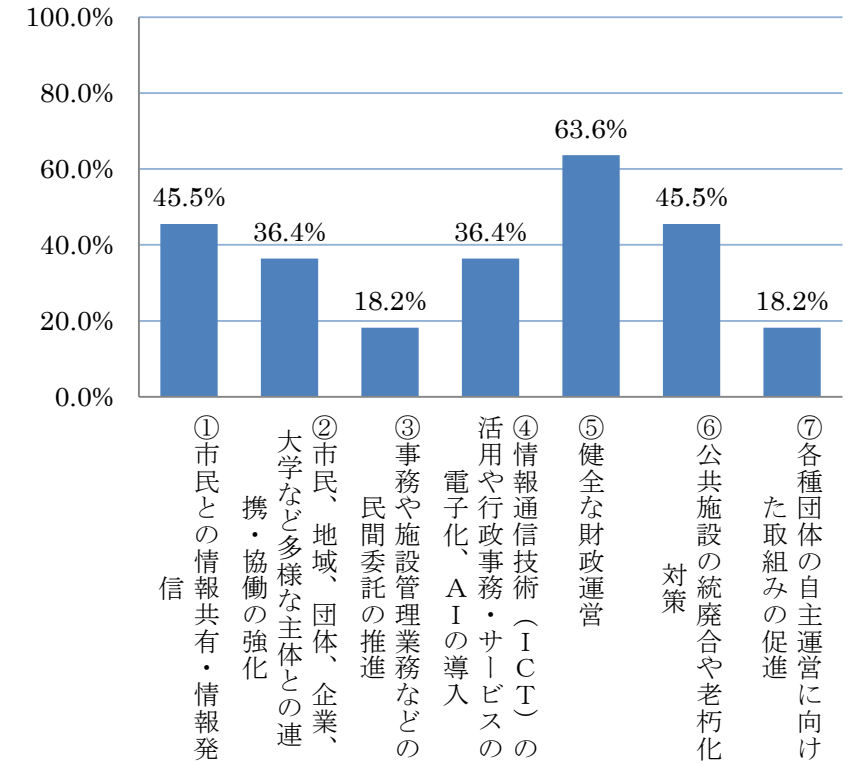
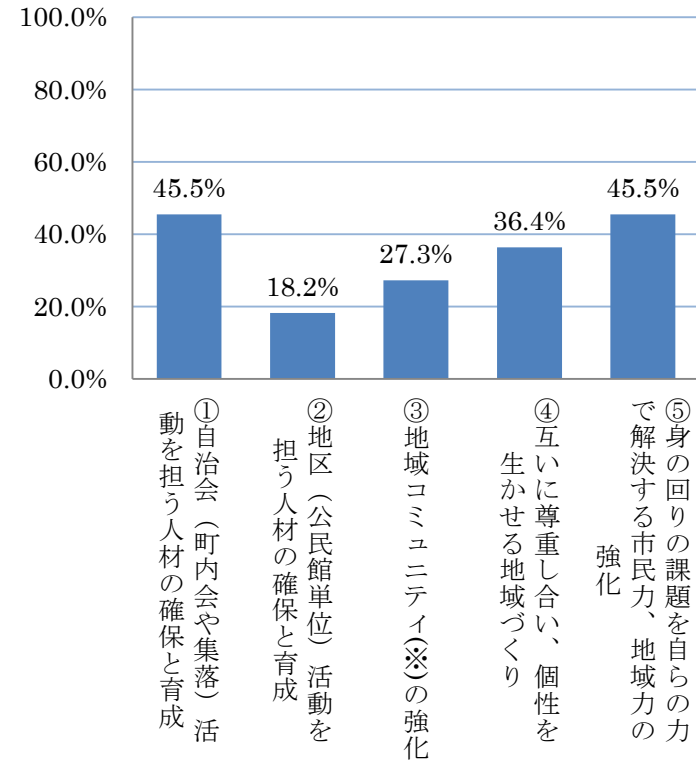
(15) 行財政改革について



満足度



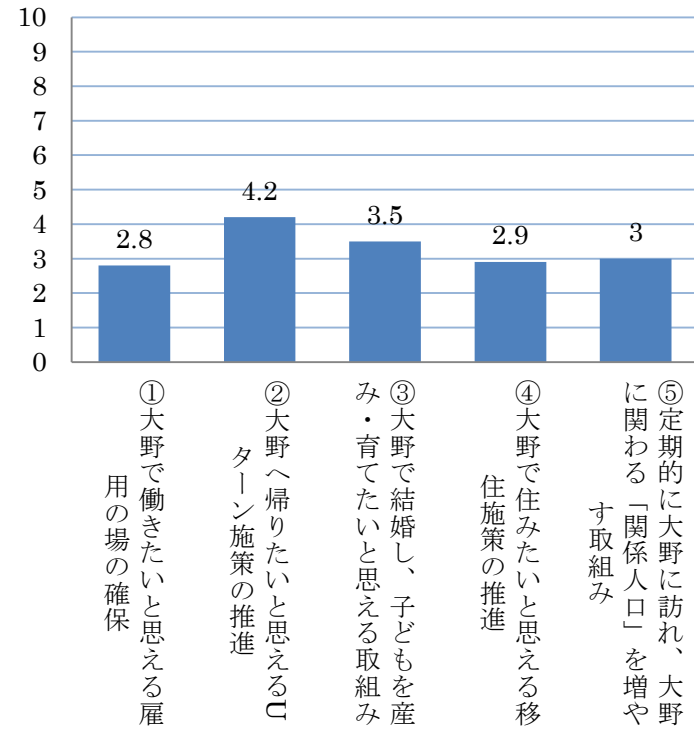
重要度



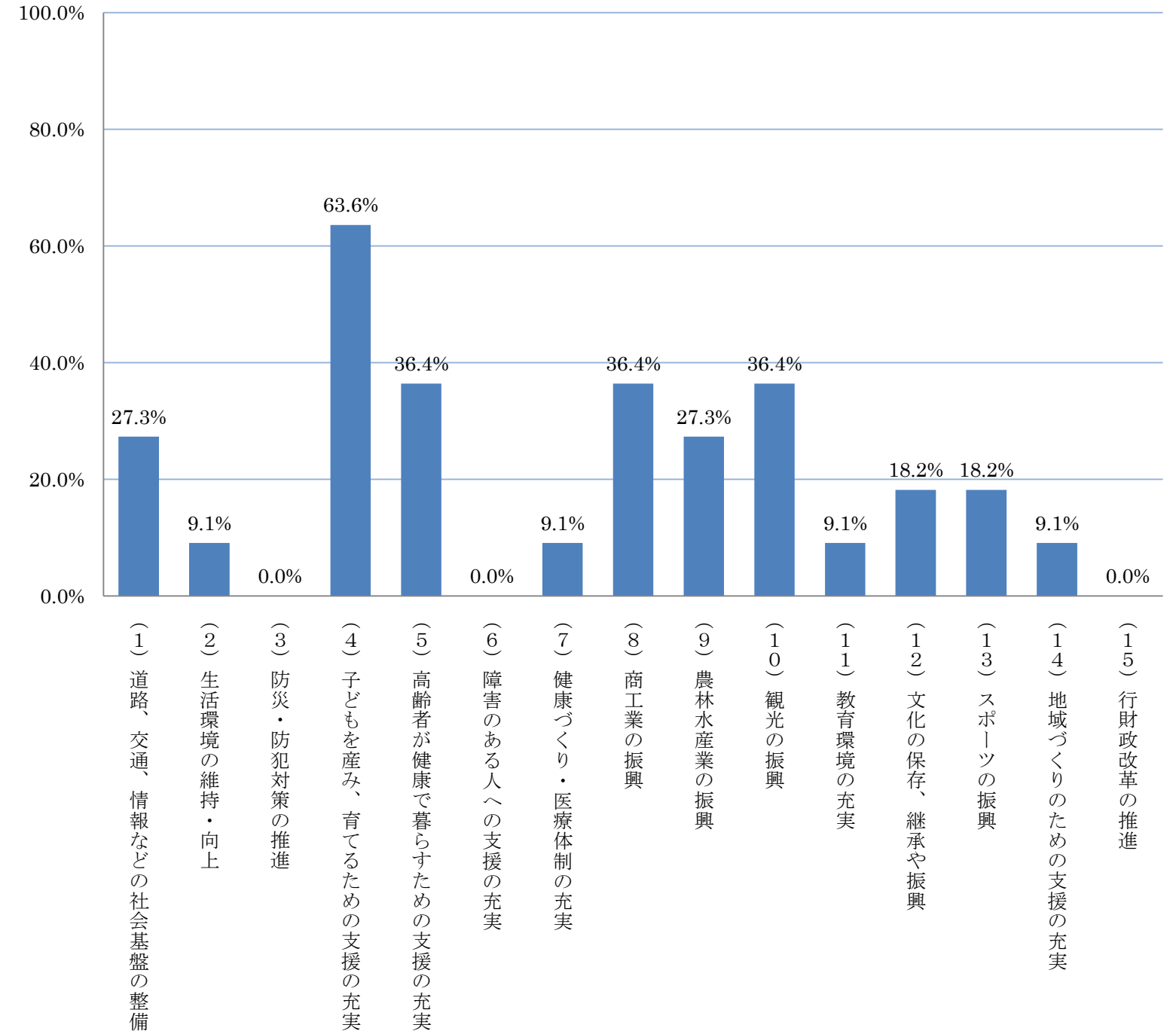
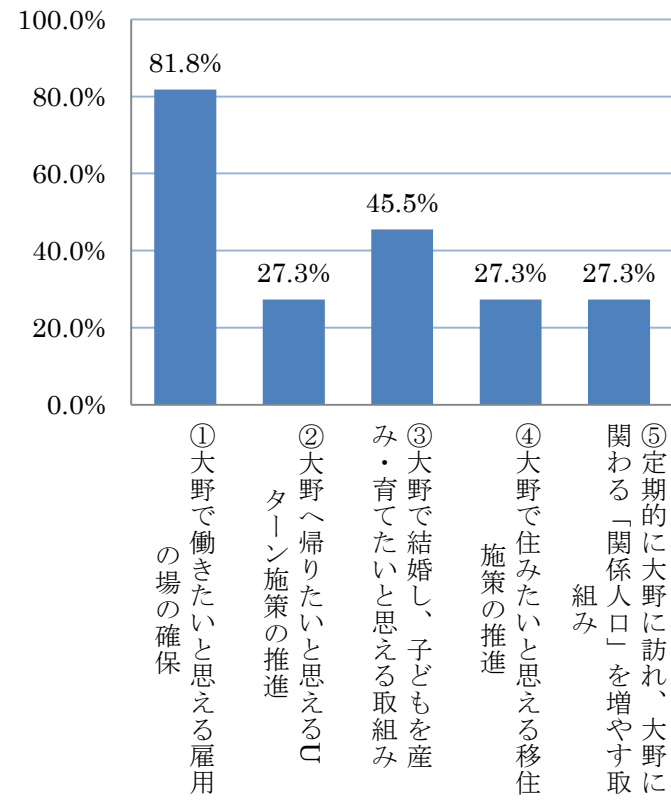
(16) 人口減少対策について

必要な取り組み（再掲）

満足度



重要度



将来に向けたまちづくりに関する意見

1. 高齢者だけでなく、コミュニティにおける役割を意識できることで、健康（身体・精神）になれる。
2. 農業－観光－文化－自然はつながっているので、担当部署の横の連携は重要！朝市は農林の担当ではない！観光の視点を入れなければ消失します。
3. 平成大野屋、結のまち越前おおの、観光協会、朝市関連団体…これらは一つにまとめた方が良い！
4. 近隣自治体との連携は急務！特に勝山市。仲が悪いなどと首長や幹部の個人的な関係で決めてはいけない。

他県から大野に来ました。

私を感じた大野の弱点は、「接客が下手」です。知り合いには笑顔でサービス良くするのに、観光客、知らない客には愛想がない。お城があるせいなのか、殿様商売だというところ。観光で盛り上げたい行政と、接客下手な民間、とてももったいないと思います。

「水」を大切にしているはずなのに、タバコのポイ捨てが多いのも気になります。

自然が豊かで楽しいイベントも多く、生活しやすいと思うので、人口が減らないように、子どもが減らないように対策をお願いしたいです。

市内中心地にある空き家を商売できるスペースとして改築

市が買取り条件付きで貸出し

ex. 大野から出ないのを条件に年間1,000万売上げを目標に出店したい宿泊会社もしくは飲食業を募集

自然と中山間地の再生

安心して子育てができるような市にしてほしい

○若い世代をよぶためには産科は絶対必要だと思う。ただでさえ不便な場所なのに、子どもを安心して生める環境がないのは大問題だと思う。

○安心して暮らせるだけの給与をもらえる仕事が必要。特に男性。私は農業にパートで行っていますが、とても安い給料で重労働です。それでも私は職場も仕事自体も好きなので不満はないが、若い世代でこう思う人はいないと思う。それが証拠に若い人が入ってこない。男性はこの給料では家族を養えないから余計に。

○福井の田舎は閉鎖的で暗いところが多いが、大野はとても人間味があって優しい人が多い。不便なところも多いが人間性の良さでカバーできるくらい素晴らしいと思う。福井と違って除雪が行き届いていて冬でも意外と楽。

まちづくりを行う上でのキーワード「環境」「自然」など「結」「名水（湧水）」を少し発展させ（SDGsもくみとりつつ）、気候変動、温暖化など地球規模で進行する環境破壊に対して大野市は大野市らしい解答と対策を出していると市内外へ表明していくことはどうだろうか、と考えています（カラーをこれに絞って組みなおす）。

例えば京都市は環境政策局地球温暖化対策室というような部署を設けて具体的なアクションを計画、実行することで、市内にも市外にも、そして海外に対してもクリーンで環境のことをよく考えている都市というイメージを作り出しています。

ただ、まちの規模が大きすぎるので、住民ひとりひとりの意識改革や、ひとりひとりの動きの評価にはつながりにくいと思います。

しかし、人口3万人の大野であれば、小さな活動も目立つというメリットがあり、何よりも地下水を守り、おいしい農作物をつくり、森林を管理して、助け合ってまちを美しく保ってきたという実績があります。

ブランディングしなおすだけで、海外に対しても充分アピール可能だと思います。そのために・・・長いスパンで将来のことをイメージすること。道路やダムなどで破壊した自然を取り戻すために、結果的にまたお金がかかると思うので、日本にとどまらず、海外の小都市を参考にしたりしながら、すでにある大野を活かしたまちづくりを期待します。